

茅ヶ崎セントラルクリニック 成田 朋子(主任/看護部)

- 功 績** 当院での通院継続希望の予後不良の癌患者様のために、行政・介護に働きかけ、また当院での受入を行うにあたり多職種と連携して本人・家族の希望に沿った治療を提供した功績
- 推 薦 者** 細川 康子
- 推 薦 理 由** 当院が掲げる、家庭的で心の通った看護を提供する、という理念に基づいて、患者様の心に寄り添って行動した点。またスタッフの意識改革を行い、士気を高めた点を評価し、理事長賞に推薦します。

内 容

60代の男性患者様は、肺癌手術後、順調に回復して通院されていましたが、昨年、再発・転移と診断されました。そのため、転院し、入院透析に移行の打診がありました。患者様にとって、当院に通院することが患者様の生きがいになっていると知った成田さんが、患者様の通院継続を可能にするべく、行動を起こしました。

まず、筋肉低下等により、車椅子での通院が不可欠となったため、介護送迎利用計画を立てました。生活保護を受けているため、市の担当者とも連絡を取り合い、また介護送迎のため、包括支援センターとも打ち合わせを行い、サービスが早急に受けられるように体制を整えました。

また、院内多職種カンファレンスを開催し、急変時の対応など、様々な状況を想定し、入念に計画を練った資料も配布しました。

カンファレンスでは、ドクターや管理栄養士など様々な職種のスタッフが集まり、全員で考え、通院継続に向けて動き出しました。

現在、患者様は無理をすることなく、当院に通院されています。

患者様からもお礼の言葉を頂きましたが、入院と言われた患者様に対しての新しい流れを確立出来たことや、他のスタッフに対しても、今までのマニュアルにないことも取り組んでみようという意識への改革がありました。